花・夢・あいさつで優しさいっぱい

増田小

中種子町立　増田小学校

６月号

こころの形とこころづかい

校長　川邊　浩幸

―あなたの〈こころ〉はどんな形ですか
と　ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも〈こころ〉は見えない
けれど　ほんとうに見えないのであろうか
確かに〈こころ〉はだれにも見えない
けれど〈こころづかい〉は見えるのだ
それは　人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の〈思い〉は見えない
けれど〈思いやり〉はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから
あたたかい心が　あたたかい行為になり
やさしい思いが　やさしい行為になるとき
〈心〉も〈思い〉も　初めて美しく生きる
―それは　人が人として生きることだ

宮澤　章二『行為の意味』より

六月一～八日は、校内人権週間でした。自分や友達のよいところをカードに書いたり、人権標語を作成して掲示したりしました。また、授業で自他の命や人権の大切さについて話し合ったり、思いやりに関する本の読み聞かせをしたりしました。さらに、スクールカウンセラーによる面談も行いました。子供たちは、自分のモヤモヤやイライラを素直に語ってくれたようです。今後の指導・支援に生かしていきます。

さて、学校からベニーハウスに続く道に美しい紫陽花が咲き誇り、梅雨時の心を和ませてくれています。学校近くの紫陽花は水色ですが、ベニーハウス近くは赤紫色です。子供たちは学校から、児童クラブが行われるベニーハウスに向かう途中、紫陽花の色の変化を眺め味わい、一日を振り返っているのでしょう。

ところで、学校では落ち着いて生活しているように見える子供たちが、児童クラブでの過ごし方がよくないと度々聞きます。言葉遣いも荒いようです。「あなたのこころはどんな形ですか。」と尋ねたくなります。

六月十一日（土）の南日本新聞で、県小学校教育研究会道徳部会の池田俊彦前会長の講演が紹介されていました。その中で、「良識を教えることにとどまらず、行動に移せる子供に育てていこう」と訴えられ、「人として の心構えや判断などを理解させることにこだわり、子供たちの行動に結びつけようとする意識が薄い傾向がある」と指摘されていました。そして、「授業で学んだ道徳心を実践する場を積極的につくってほしい」と激励されたとありました。本校も課題として、研究・実践に努めていきたいと思います。

「部落差別解消推進法」を考えよう

平成二十八年十二月に公布された「部落差別解消推進法」は、インターネット上の差別的書き込み等や同和問題の解決を図るための法律です。しかしながら、現在もなお部落差別は存在し、情報化による人権侵害等が問題視されています。私達一人一人が部落差別を解消する必要性を再認識し、差別のない、差別を許さない社会を実現させなければなりません。そして、将来を担う子供たちに正しい知識を伝えていきましょう。

「さくら学級」をよろしくお願いします

担任　石堂　真琴

はじめまして！「さくら学級」です。今年度、増田小学校に特別支援学級として「さくら学級」が開級されました。一年生女子一名、三年生女子一名の計二名の少人数の学級です。増田小学校には、特別支援学級は一学級だけですが、前任校では、十六学級の支援学級担任プラス五人の支援員さんで子供達を支えていました。最近では、ほぼどこの学校にも当たり前のように存在する学びの場ですが、子供達の障害や学び方は、それぞれ違います。一日中、特別支援学級で学習する子もいれば、国語や算数の時だけやってくる子もいます。中には、気分の調整だけにやってくる子もいます。四月のさくら学級ＰＴＡで、「さくら学級は、増田の子供達が困った時に、誰でも相談できる学びの場だと考えてもらいたいですね。」と担任と二名の保護者の方々と語りました。

さくら学級担任は、養護学校や言葉の教室でも勤務してきました。就学前の相談係の経験もあり、発達検査・分析も可能です。学年の先生とは少し違った視点で、子供達を観察し親の悩みに寄り添うことができます。親として子育てに悩んだときに、まずは、どこに相談したらよいのだろう、誰に聞いたらよいのだろうかと不安になることがあると思います。増田小学校の「特別支援教育」に関する窓口として、さくら学級があると思ってください。子供のことだけではなく、親としての悩みでも構いません。さくら学級がどんな学級なのか、もっと詳しく知りたい場合もぜひ声を掛けてください。「チーム増田小学校」の特別支援教育は、「それぞれの役割で、今、できること」をモットーにスペシャルな教育環境作りを目指します。どうぞ、よろしくお願いします。

みんなのこと
大好きだよ。

５・６年生「修学旅行」は思い出がいっぱい！

５月２４日（火）～２６日（木）に，５・６年生１４名が修学旅行で，鹿児島市・指宿市に行きました。「集団の中で自分の責任を果たし，自主的・積極的に行動できるようにする」という目的の通り，子供たちはグループ毎に自主研修をしたり，維新ふるさと館や知覧特攻平和会館・武家屋敷群でそれぞれの施設から鹿児島の歴史や先人の思いを学び取ったりしていました。一方，水族館や平川動物公園では，動物や生き物の生態に触れ，「やっぱりかわいいな。」と目を輝かせていました。さらに，初めて砂蒸し温泉を体験した子供たちも多く，「あったかい。」「砂が重たかった。」「限界まで挑戦したかったけど熱くて無理だった。」などと，口々に感想を話していました。また，お土産選びもとても楽しそうで，金額を計算しながら，家族の方にと計画的に購入していました。集合時刻を守る，単独行動をしない等の約束をきっちり守り，思い出深い楽しく充実した３日間を過ごせました。１学期の修学旅行で得た，これまで以上の友情や団結力を，今後の学校行事や学校生活の中で発揮してくれるものと楽しみにしています。

「歯と口の健康月間」歯科指導

６月は「歯と口の健康月間」です。本校では，毎月，養護教諭によるブラッシング指導を行っていますが，今月は学級活動で「歯科指導」も行いました。まず，ＤＶＤを観ながら，正しい歯ブラシやフロスの使い方を学びました。次に，実際に磨き残しが分かる染め出しで赤く染まった歯を正しく歯磨き。子供たちは「こんなに赤くなってる。ちゃんと磨いてきたのに。」と驚きながら，タブレットで磨き残しの多い部分をチェックし丁寧に磨いていました。歯磨きカレンダー等も活用し，家庭との連携も図っています。「むし歯の再罹患をなくそう」という昨年度からの課題を克服できるようにしたいものです。

6月のあったかさん

５月２２日（日）に実施した第１回愛校作業は，古房・郡原・池之平集落の保護者の方々によるものでした。校舎裏と正門横斜面の草払いや除草，枝払い剪定など，晴天の中，みっちり２時間の作業となりました。子供たちのためにと，保護者の方々が力強く汗を流してくださったお陰で，学校が見違えるようにすっきりとなりました。

また，愛校作業後にも会長さんが除草剤をまいてくださったり，さらに会長さんと中之町集落の方が体育館周りに蚊の防除薬をまいてくださったりもしています。

保護者の皆様方の御厚意に感謝しつつ，今日も子供たちや職員が，気持ちよく学校生活を送っています。本当に有難うございました。

「あったかさん」
キャラクター

ひかり くん

【７月行事予定】

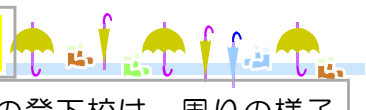
４日（月）～８日(金）図書返却期間
５日（火），７日（木），８日(金）養護教諭によるブラッシング指導
５日（火）～6日（水）集金日
６日（水）水泳参観，水難救助訓練，学級ＰＴＡ
７日（木）※水泳参観予備日
８日（金）県立中種子養護学校との交流（3年以上）
９日（土）土曜授業日
１１日（月）夏休み図書貸し出しスタート
１３日（水）３・４年社会科見学
（歴史民俗資料館）
１４日（木）県民の日，５・6年かごしまジュニア検定
１８日（月）海の日
２０日（水）終業式，学級活動，集団下校
２１日（木）夏季休業（～8/31）
水難事故防止運動強調期間（～8/31）

7月の目標

保健目標「夏を元気に過ごそう」
- 水分補給をこまめにしよう。
- 汗をかいたら，しっかり汗の始末をしよう。

生活目標　「１学期の反省をしよう」
- 学習のしめくくりをしっかりとしよう。
- 本の整理整頓をしっかりしよう。
- 夏休みの計画を立てよう。

登下校の安全確保について（お願い）



大雨が降る季節です。傘をさしての登下校は，周りの様子を確認しづらくなり，交通事故の可能性も高まります。時間にゆとりをもって家を出るようお願いします。また，水の事故も心配です。増水した川や側溝，用水路等，危険な場所には決して近づかないという指導もお願いいたします。

☆　　中種子町立増田小学校　　学校便り　　令和４年６月２４日（金）発行　　☆

☆　　中種子町立増田小学校　　学校便り　　令和４年６月２４日（金）発行　　☆

☆　　中種子町立増田小学校　　学校便り　　令和４年６月２４日（金）発行　　☆